

B V S 隊&団合同舎営の報告

浜嶋です。

7月4日～5日、わっぱるで隊員募集のB V S 隊&団合同舎営を行いました。

金城亜美ちゃんが一人で参加してくれました。また、B S 隊から坂口副長、C S 隊から川辺副長（B V S 隊川辺副長の代行かな）、寺町副育成会長の応援を得て、スカウト3名、保護者1名、指導者7名で実施しました。写真と説明を団のHPに掲載しました。

■自然を大切にするビバレンジャーになった

今回のテーマは、白崎隊長が名付けた「自然戦隊 ビバレンジャー！」で、主に下村副長の計画で実施しました。今年も雨が降りましたが、夜だけの影響でテーマに沿ったプログラムを実施できました。スカウトは、ビバレンジャーに挑戦し、ビバレンジャーのきまりを守りながら楽しみました。綱渡り、吹き矢、手裏剣、スイカ割りなどのプログラムをこなしましたが、冷たい水がいっぱい川遊びが一番の迫力ですね。坂口副長は、スカウトに水を背中から入れられても笑っていました。若い指導者はすごいですね。室内のキャンプファイヤーの仕掛けをHPで見てください。藤丸さんの備品です。30分ほどのプログラムでしたが、私も営火長をさせていただいて小営火の予定を大営火にして楽しみました。全員、ビバレンジャーのバッジを胸に、「自然戦隊 ビバレンジャーの認定証」と記念品を貰いました。

■隊全体でかっこうよくしよう

今回、隊員募集に向けて、スカウトのかっこう良さを見せるために指導者に頑張ってもらいました。7人の指導者が4人の家族と競争して、素早く集合することを楽しみました。毎回、競って集合するのは気持ちがいいですね。スカウトもすっかりその気になって頑張ってくれました。まだ、自発的に行動する気持ちはこれからですが、指導者も継続して集合するにしたいと思います。隊全体が、生き生きとした行動ができることが一番ですね。スカウトだけでは、かっこうよく見えないということが分かりました。そして、何よりもみんなでかっこうよさを喜べるということがすばらしいです。

歌もスカウトは大きな声が出ませんが、指導者だけでも大きな声を出せば、楽しいです。これが当たり前になって、スカウトが加わってきたときに、隊全体が大きな喜びを感じることができる考えると、今後の隊集会がとても楽しみになってきました。

9月のわっしょい TOYONAKA まつりで、もっと仲間を増やしたいと思っています。保護者や指導者の皆様の勧誘をよろしくお願い致します。